



ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1129

豊橋東ロータリークラブ

2020-2021

第14回例会

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年10月28日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：S.A.A.

ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」：伊藤 篤哉 さん

ゲスト

豊橋スロータウン映画祭実行委員会 顧問 佐々木 順一郎 氏
The Vehicles (ザ ビークルズ) 株式会社 滝脇 常欽 氏

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	9月16日修正出席率	ビジター
51名	46名	5名	12名	73.91%	100%	0名

会長挨拶

角谷 歩 会長

先週末は水上ビルの「つながるマーケット」と「新城軽トラ市」に行ったところ、本日卓話をお願いしている佐々木順一郎さんが連日出店しておられました。佐々木さんの映画に関する知識やコレクションについて他の追随を許さぬ高いレベルにあることは、多くの方がご存じかと思いますが、まちづくりにかける情熱と貢献にも、いつも感嘆させられます。魅力的なまちを創るためには、人口×地域活動＝地域参画総量指標が大切だと言われますが、佐々木さんはお一人で100人位に相当するのではないのでしょうか？私もせめて一人分の活動ができるように、本日のお話から学びたいと思います。

本日のプログラム

『 まちなか映画館&スロータウン映画祭
～これまでとコレカラト～ 』

豊橋スロータウン映画祭実行委員会 顧問
佐々木 順一郎 氏

皆様こんにちは。ご紹介にあずかりました佐々木順一郎です。まずは豊橋東ロータリークラブ 25周年おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。本日はスロータウン映画祭や昭和のまちなかにあった映画館等のダイジェストのお話をさせていただきます。私は学生時代から映画が好きでよく映画館へ通い多くの映画を見た思い出があります。大人になりますと地域になければならなかった映画市場を紙媒体で残したいという思いが強くなり、現在ポスターや映画資料のコレクション活動をしています。2000年以降、豊橋市では陸王やルーズベルトゲーム等のテレビドラマをはじめ、多くの映画が撮影され、業界では映画のまちという評判になってきました。スロータウン映画祭は、2002年にまちなかの空洞化を抑制・活性化したいという目的から



(公社)豊橋青年会議所がまちなか活性化事業としておこない、その事業の盛況さから今後も継続することが決まり、行政の支援を受けることなく市民主導の実行委員会が立ち上がり、現在のスロータウン映画祭があります。現在までにスロータウン映画祭を18回おこない、280本以上の上映、延べ84,000人超の動員をすることができました。「まちなか」と「スロー」というキーワードをつなげて、皆様に楽しんでいただけるよう心掛けて開催してまいりました。コロナ禍ですが、来年2月に第19回スロータウン映画祭の開催を予定しています。11月12日にプレスリリースを予定していますのでお楽しみにしてください。昭和の豊橋には映画館が13館もあった時代もありますが、テレビの普及とともに映画館は減少し、まちなかからその姿が消えつつあります。映画というのは非日常のものであり、様々な感動が生まれるものです。このスロータウン映画祭が新しいまちの活性化の一助になってほしいと思います。

3分間スピーチ

平野 正博 さん

私がこのクラブへ入会した当初より、推薦人から「平野、お前はムーディーメーカーになれ」と言われて、その役を演じながら本日まで活動してきました。ここ1~2年で多くの新入会員さんが当クラブへ入会してくれましたが、新入会員さんは先輩の話をよく聞いて、相槌とともに必ずコメントをつけて返してください。そうすれば、より多くの会話が生まれ先輩との距離も近づきます。そして、それぞれ51名のメンバーの中で苦手な人がいるのは仕方のないことですが、好きにならなくても嫌いにならないでください。そうすればこのクラブでよかったという実感が生まれます。是非このクラブで皆さんと楽しい活動が出来るように一緒に頑張っていきましょう。



原稿：縣 秀尚 さん / 写真：鈴木 康代 さん